

松ぼっくりの里帰り大作戦

松ぼっくりの里帰り大作戦とは、宮城県の松の種を大田区で発芽・栽培をして、育った松を津波で壊滅した海岸の松林再生のために宮城県の海岸に移植する活動です。

植樹2年目を迎え、新たな里親募集や活動参加者を募っています。

移植した松の世話をするために東松島市へ

H29.7.3(土) 8.25(金) 10.16(月)



東松島市浜市地区での松の手入れ



東松島市野蒜ヶ丘の記念樹

松の種を分けてもらいに宮城県へ

H29.11.10(金)

松ぼっくりから種を取り出すのは、1年のうちに秋の穏やかな陽気の1週間前後だというので現地コーディネーターの方と連絡をとり、タイミングよく拾うことができました。種を取り出した後の松笠は、イベントなどでクラフトづくりに使用します。



まつぼっくりクラフト作成

OTAふれあいフェスタ H29.11.4(土)&5(日)



縁プロジェクトでは、この「松ぼっくり里帰り大作戦」の一環として、松ぼっくりや松にちなんだクラフトや装飾品作りの会を実施しています。今回はOTAふれあいフェスタにて松ぼっくりのリース作りを行いました。



縁プロジェクトの会員募集
一緒に活動しませんか

- 震災復興支援ボランティア
- 防災教室スタッフ
- 松ぼっくりの里親さん
- 絆音楽祭スタッフなど

▼ 縁プロジェクトホームページ
<http://otaenishiproject.jimdo.com/>